

【環境社会実験】 未来プロジェクト in 仙台

《FEEL Sendai 委託事業》企画および実施団体募集 申込〆切 6/30(木)

～持続可能な社会の実現をめざして、仙台市の環境に関する取り組みを募集します～

平成23年度特別テーマ「震災復興と環境」



Sustainable

A 環境の樹 部門

「環境面からの地域づくり」、「一団体ではできないけれど、様々な人たちと協働することでできそうな新たな環境の取組」など、市民、NPO 団体、行政等が協働し、広げていけるような、環境にかかわる取組（企画及び実施団体）を募集します。（委託額上限：30万円）

より良い環境を未来の仙台市へつなげていくような行動を広げていきましょう！

環境に配慮した行動を広げる取組を応援します

B 環境の芽 部門

「小グループで環境に配慮した取組を始めてみたい」「まずは自分達で環境に関する小さな活動を試してみたい」「これまでとは違った分野の環境活動を試してみたい」皆さんのこのようなチャレンジを募集します。（委託額上限：5万円）

過去の実績や団体規模は問いませんので、新たに結成した団体や、地域の小グループ、高校生、大学生も歓迎します！

環境活動のはじめの一步を応援します

Environment



◆FEEL Sendai（杜の都の市民環境教育・学習推進会議）とは？◆

市民・NPO・学校・大学・事業者・行政などのメンバーで構成される、環境教育・学習を推進する組織です。様々な活動を通して、市民の皆様と一緒に。パートナーシップによる「環境に配慮されたまちづくり」を目指しています。

⇒ FEEL Sendai ホームページ <http://www.feel-sendai.jp/>

◆ お申し込み・お問い合わせ先 ◆

FEEL Sendai（杜の都の市民環境教育・学習推進会議）事務局
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目7-17 小田急仙台ビル9階
（仙台市環境局環境都市推進課 内）
電話 214-0007 / FAX 214-0580
（月～金 / 8:30～17:00 ※休日・祝日を除く）

【環境社会実験】「未来プロジェクト in 仙台」募集要項

“Sustainable Future” Project in Sendai

【事業趣旨】

仙台の環境を未来の世代へ引き継ぐために、今、私たちにできることは何でしょうか？ FEEL Sendai（社の都の市民環境教育・学習推進会議）では、「持続可能な社会」の実現のために、環境に配慮した行動を広げていくことを目的として企画及び実施団体を募集します。

平成 23 年度については、特別テーマを「震災復興と環境」とし、以下の 2 部門について、自由な発想による企画をお待ちしています。

A 「環境の樹」部門：市民、NPO 団体、行政等が協働し、広げていけるような、環境に関わる取組を企画し実施する団体を募集します。（委託額上限：30 万円）

B 「環境の芽」部門：「小グループで環境に配慮した取組を始めてみたい」「まずは自分達で環境に関する小さな活動を試してみたい」「これまでとは違った分野の環境活動を試してみたい」等の試行的な取組を企画し実施する団体・グループを募集します。（委託額上限：5 万円）

※採用企画は FEEL Sendai との委託契約となります。（助成金事業ではありません）

◆特別テーマ 「震災復興と環境」について

平成 23 年度については、上記のテーマを踏まえた取組を企画・実施する団体等を募集します。

例えば

▼震災復興と環境配慮行動

省エネ・節水・節電などの震災後の環境配慮型ライフスタイルを広げる企画

被災地域支援を目的とした環境配慮型の企画

植樹、農地復興ボランティア

地産地消を広げる取組（輸送コスト削減/環境配慮と被災地域の農家支援） など

▼自然環境の変化

津波被害地域での身近な自然の変化の調査

調査を踏まえた自然環境修復に向けて提案 など

上記以外にも、テーマに基づいた自由な発想での取組をお待ちしています。

【応募団体・グループの要件】

次の条件をすべて満たしていることが必要です。

・仙台市内または仙台市を中心に活動を行う団体・グループ（家族のみでない、複数人数）であること。

※高校生グループなど未成年者が応募する場合は、成人の代表者が必要です。

・応募企画を、責任を持って確実に実行できること。

・1 団体 1 件の応募とすること。（複数団体による共催企画応募で 1 団体が複数企画に関与する場合を除く。）

・公開プレゼンに参加し、応募企画内容の説明を行えること。

公開プレゼン：平成 23 年 7 月 23 日（土） 開催（会場未定）

*会場など詳細については 1 次審査通過団体あてに後日ご連絡するほか、FEEL Sendai ホームページにてご案内いたします。

【応募企画の要件】

- ・仙台市内を主な活動場所とすること。
- ・期間内（平成 24 年 2 月末日まで）に一定の成果が得られる企画内容であること。
- ・政治活動、宗教活動や営利活動を目的にしないこと。
- ・環境教育・学習および持続可能な開発のための教育（ESD）の理念を反映させた内容であること。
- ・当事業の趣旨及び平成 23 年度のテーマ（上記参照）および FEEL Sendai の活動趣旨に則した内容の企画であること。
- ・「**環境の樹部門**」のみ 多くの市民が連携・協力・参加する契機となる内容であること。

* 虚偽の記載等により委託決定後に応募要件に反していることが判明した場合、契約を解除し委託金を返還いただく場合があります。

●環境教育・学習とは？：日常のあらゆる場面で環境に配慮し、行動できる人を育てること

環境配慮取組分野の例：地球温暖化防止／エネルギー対策／生物多様性／大気・水・土壌・森林等の自然環境保全／廃棄物対策／3R 等 資源保全、物質循環の推進／自然とのふれあいの推進 など

●ESD とは？：持続的に暮らしていける地球環境を守るために、環境・経済・社会・文化などの課題に広い視野で取り組むための人づくり、地域づくりをはじめとした活動

◆採用団体には下記の事項を委託します

- ・採用企画の実施（…各種広報等の際には、当事業の採用企画であることを記載してください）
- ・「環境フォーラムせんだい」（開催時期調整中）での企画紹介展示
- ・中間報告（10 月頃を予定）及び 事業報告会での報告（2 月頃を予定）
- ・事業報告書の提出

【企画実施期間（委託期間）】 採用決定後（7 月下旬）～ 平成 24 年 2 月末日まで

【採用件数】 環境の樹部門 1～2 件/ 環境の芽部門 1～3 件（予算の範囲内で）

【委託金額】 ・環境の樹部門：1 事業 30 万円を上限
・環境の芽部門：1 事業 5 万円を上限

【応募方法】

所定の応募用紙（様式 1～4）に記入の上、必要書類を添えて仙台市環境局環境都市推進課（FEEL Sendai 事務局）あて、持参・郵送・FAX で提出してください。

応募受付：平成 23 年 6 月 30 日（木）まで（必着）

【経費見積書〔様式 3〕について】

- ①「(1) 支出の部」：企画を实践するための経費全体について見積もり、記入してください。
 - ②「(2) 収入の部」：委託費用を超過する費用がかかる場合は自己資金等により充当し実施していただくこととなります。委託費以外の収入や、自己資金の充当により実施する場合は、その内容・内訳（例：「団体会費より充当」「参加者より負担金徴収〇円×〇名程度」）をご記入ください。
→ (1)から(2)を差し引いた額が「(3) 委託見積額」（上限額（環境の樹：30 万円／環境の芽：5 万円）以内）となります。
 - ③委託費該当経費は次のとおりとし、人件費や飲食に要する経費は除きます（→ 該当外経費となります）。
 - ・消耗品費：実施に必要な文具や雑貨購入費用
 - ・印刷費：PR 用チラシの印刷など
 - ・通信費：郵送費や切手代
 - ・会議室・会場使用料
 - ・交通費：調査活動・会議のための交通費用
 - ・リース代：実施に伴うリース・レンタル費用
 - ・講師謝礼
 - ・事業報告書作成にかかる経費
 - ・その他活動に要する経費
- （「環境フォーラムせんだい」展示に関する費用は計上及び記載不要です。）

(様式3 記載例)

(1) 支出の部 記載例

(単位: 円)

区分	活動内容	内 訳			金額
		項目	数量	単価	
委託 費 該 当 経 費	準備会議の開催	会議会場使用料	10	1,000	10,000
		資料コピー代	500	10	5,000
		切手代	50	80	4,000
	イベント(ワークショップ, 観察会)	講師への謝礼	2	10,000	20,000
		会場使用料	2	2,500	5,000
		材料費、文具代	一式	40,000	40,000
		バス借上料(観察会)	1台	30,000	30,000
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	

※採用にあたり、企画内容に応じて委託金額の査定を行います。

したがって、見積り額がそのまま委託額とはならず、減額される場合もあります。

【採用方法】

「FEEL Sendai (杜の都の市民環境教育・学習推進会議)」が組織する審査委員会により審査し、決定します。審査に当たっては、下記のような視点を元を選考を行います。

審査基準

●環境の樹部門

- ①連携 (市民や他の団体などとの連携が図られている)
- ②アピール性 (環境に関する取組に興味・関心を引くようなアピール性がある)
- ③独自性 (自らの発案や工夫があり、独創性が感じられる)
- ④新規性 (新鮮さが感じられる、新たな取り組み・工夫がある)
- ⑤波及効果 (多くの市民や他の団体等への広がりが期待できる)
- ⑥定着への期待 (取組の定着や継続が期待できる)
- ⑦実現性 (実行体制、資金計画などが十分であり、実現性が高いと見込まれる)

●環境の芽部門 : 上記の②、③、④及び⑧の視点で選考します

⑧「環境の樹部門」へのステップアップが期待できるもの

審査は第1次(書類審査)、第2次(公開プレゼンによる企画内容説明の審査)により行います。

- ・第1次審査は、応募団体要件、応募企画要件及び書類整備等について審査を行います。結果は7月上旬頃に文書でお知らせします。
- ・第2次審査(公開プレゼン)に出席されない場合は、不採用となりますのでご注意ください。
(中面「応募団体・グループの要件」参照)
- ・最終結果は7月末日までに決定し、文書でお知らせします。

* 関連情報について詳しくお知りになりたい方は、下記ホームページをごらんください

- ・環境教育・学習について <http://www.city.sendai.jp/manabu/kankyo/index.html>
- ・ESDについて http://www.env.go.jp/policy/edu/hajimaru_esd/full.pdf (環境省ホームページ内)

* 応募用紙に記入いただいた個人情報・団体情報は、審査およびこの事業にかかるお知らせをする際のみ使用することとし、他の目的には使用はいたしません。
ただし、様式2、3の記載内容(団体名、応募企画名、事業内容、経費見積書)については、公開プレゼン及び事業紹介等で広く公表いたしますので、予めご了承ください。